スクープで風向き一変

日本共産党が発行する 日刊紙 しんぶん赤旗 ぜひご購読ください



ココが魅力1 関文科相パーティー

この問題を明らかにし、リードしてきたのが「しんぶん赤旗」です。10月９日付で、関氏が議員会館の自身の事務所で政治資金パーティーを開いていたことを暴露。

「赤旗」はその後も問題を掘り続け、11月13日付では当該パーティーに厚労省課長を講師に呼んでいたとスクープしました。ＮＨＫをはじめ各メディアも「『しんぶん赤旗によると…』と報道。「毎日」が「パーティーに官僚が出席していたと共産党機関紙『しんぶん赤旗』が報じたことで風向きは一変した」（25日付）と指摘したように、政官財癒着の構造が一気に問題になったのです。

「赤旗」はさらに１９日付で経産省課長もパーティーに呼ばれていたと報道。度重なる追及のなか、関氏は２０日夜に会見し、合計５回も関連省庁の職員をパーティーに呼んでいたと告白し、２回のみとしていた国会答弁を翻したのです。

ココが魅力2 世界の動き 確かな視点

「２１世紀の世界は一握りの大国が思いのままに動かせる世界ではない」―「しんぶん赤旗」は、この立場から世界の動きを報道しています。

米中ロ３カ国首脳が初めて一堂に集まった首脳会談についても「冒頭から『大国』むき出し」（２０日付１面）と批判。３首脳による「平和」宣言なるものを受けた２１日付では、「力振りかざす大国が『平和』とは」と指摘するとともに、第２次世界大戦後の植民地体制の崩壊や「グローバルサウス」と呼ばれる途上国・新興国が「公正な世界」を求め声をあげていること、東南アジア諸国連合（ＡＳＥＡＮ）が対話による地域協力を前進させていることなどを挙げ、途上国や市民社会との連帯で国連憲章と国際法に基づく平和な国際秩序を守り、発展させる方向を主張しました。

また、トルコで開かれた国連気候変動枠組み条約第３１回締約国会議（ＣＯＰ３１）の報道に注力。「化石燃料からの脱却」を求める欧州諸国や島しょ国などの主張を詳細に紹介し、化石燃料企業など汚染企業・業界団体などのロビイストの動きも報じるなど、量質ともに一般紙を上回る記事を掲載しました。

しんぶん赤旗
日刊紙電子版「最大2か月無料」キャンペーン
購読・お試しはコチラから

年末へ向けての激動の国政がよくわかる
しんぶん赤旗ぜひお読みください

日本共産党 参議院議員 **山添 拓**



東京民報
ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX03-5972-1590
2026年11月号外 日本共産党の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9平和会館5階）1965年11月12日 第三種郵便物認可

スクープで風向き一変

日本共産党が発行する しんぶん赤旗日刊紙 ぜひご購読ください



ココが魅力1 関文科相パーティー

この問題を明らかにし、リードしてきたのが「しんぶん赤旗」です。10月９日付で、関氏が議員会館の自身の事務所で政治資金パーティーを開いていたことを暴露。

「赤旗」はその後も問題を掘り続け、11月13日付では当該パーティーに厚労省課長を講師に呼んでいたとスクープしました。ＮＨＫをはじめ各メディアも「『しんぶん赤旗によると…』と報道。「毎日」が「パーティーに官僚が出席していたと共産党機関紙『しんぶん赤旗』が報じたことで風向きは一変した」（25日付）と指摘したように、政官財癒着の構造が一気に問題になったのです。

「赤旗」はさらに１９日付で経産省課長もパーティーに呼ばれていたと報道。度重なる追及のなか、関氏は２０日夜に会見し、合計５回も関連省庁の職員をパーティーに呼んでいたと告白し、２回のみとしていた国会答弁を翻したのです。

ココが魅力2 世界の動き 確かな視点

「２１世紀の世界は一握りの大国が思いのままに動かせる世界ではない」ー「しんぶん赤旗」は、この立場から世界の動きを報道しています。

米中ロ３カ国首脳が初めて一堂に集まった首脳会談についても「冒頭から『大国』むき出し」（２０日付１面）と批判。３首脳による「平和」宣言なるものを受けた２１日付では、「力振りかざす大国が『平和』とは」と指摘するとともに、第２次世界大戦後の植民地体制の崩壊や「グローバルサウス」と呼ばれる途上国・新興国が「公正な世界」を求め声をあげていること、東南アジア諸国連合（ＡＳＥＡＮ）が対話による地域協力を前進させていることなどを挙げ、途上国や市民社会との連帯で国連憲章と国際法に基づく平和な国際秩序を守り、発展させる方向を主張しました。

また、トルコで開かれた国連気候変動枠組み条約第３１回締約国会議（ＣＯＰ３１）の報道に注力。「化石燃料からの脱却」を求める欧州諸国や島しょ国などの主張を詳細に紹介し、化石燃料企業など汚染企業・業界団体などのロビイストの動きも報じるなど、量質ともに一般紙を上回る記事を掲載しました。

しんぶん赤旗
日刊紙電子版
「最大2か月無料」
キャンペーン

購読・お試しコチラから

年末へ向けての激動の国政がよくわかる
しんぶん赤旗ぜひお読みください

東京民報
ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX03-5972-1590
2026年11月号外　日本共産党の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9平和会館5階）1965年11月12日 第三種郵便物認可